

ロンドン 2025 年 8 月 5 日

インド、SAIL のルールケーラー製鉄所向け熱風炉を追 加受注

- ルールケーラー製鉄所第5高炉に4基目の内燃式熱風炉を追設
- 熱風炉追設で既設の熱風炉の順次補修中も操業を継続
- 試運転は2026年半ばに完了予定

プライメタルズ テクノロジーズ（Primetals Technologies）は、インドの Steel Authority of India Limited（以下、SAIL）のルールケーラー製鉄所（以下、RSP）向けに第 4 熱風炉新設工事を受注しました。SAIL からの受注は本件が 2 件目となり、プライメタルズ テクノロジーズが熱風炉技術の有力サプライヤーとして確固たる地位を築いていることを示しています。第 4 熱風炉の追設により、RSP では既設の熱風炉を順次補修しながらも、生産レベルを維持することが可能になります。

効率と耐久性を高めた設計

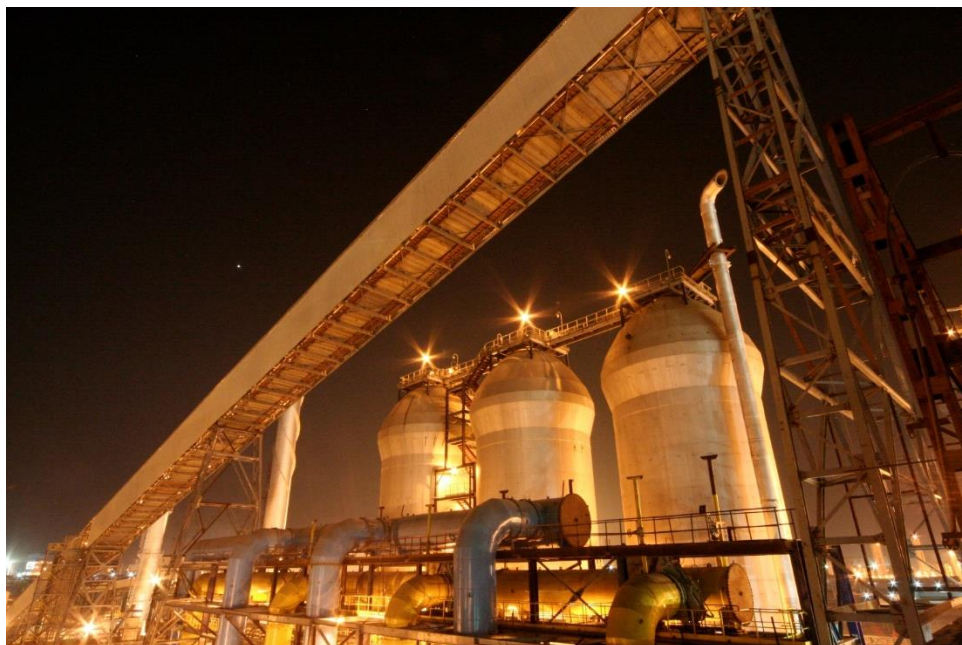
追設される内燃式熱風炉は、プライメタルズ テクノロジーズによる設計から詳細エンジニアリング、機器調達、建設および据付、プラントでの試運転までを一括で請負うターンキープロジェクトとして納入されます。供給範囲には、炉殻、耐火物、フィールド機器を含む電気・自動化機器およびレベル 1 自動化システムのアップグレードが含まれます。

内燃式熱風炉には、熱膨張や高温環境に一層効果的に対応できるよう、改良されたドーム形状と構造が採用されます。さらに、プライメタルズ テクノロジーズ独自のバーナー設計により、火炎がさらに安定します。試運転の完了は 2026 年半ばを予定しており、第 4 熱風炉追設完工後には、RSP の操業における柔軟性が向上することになります。

インド有数の一貫製鉄会社

SAIL は、インド最大級の製鉄会社のひとつです。国内原料調達地に近いインド東部と中部を中心に、一貫工場 5 カ所と特殊鋼工場 3 カ所で操業しています。

RSP は 1959 年にインドの公共部門として初めて設立された一貫製鉄所で、当初の生産能力は年間 100 万トンでした。継続的な投資により、現在では溶銑能力が 450 万トンに拡大しています。複数の下流圧延工場を有し、船舶建造、防衛、自動車、石油・ガスなどの最終市場向けに、板材、コイル、電磁鋼、パイプ製品など幅広い製品を生産しています。



インドに建設されたプライメタルズ テクノロジーズ製内燃式熱風炉



ルールケーラー製鉄所での契約締結式にて、SAIL とプライメタルズ テクノロジーズの代表者

プレスリリースと報道用画像は www.primetals.com/press/に掲載しています。

報道関係お問い合わせ先:

プライメタルズ テクノロジーズ ジャパン株式会社 戦略企画・広報部

(広報担当: 石崎)

〒733-8553 広島市西区観音新町四丁目 6-22 三菱重工業 広島製作所内

電話 082-291-2181

プライメタルズ テクノロジーズ SNS 公式アカウント

linkedin.com/company/primetals

facebook.com/primetals

x.com/primetals

プライメタルズ テクノロジーズ (Primetals Technologies) は本社を英国、ロンドンに置き、金属鉄鋼産業におけるエンジニアリング、プラント建設、およびライフサイクルサービスの提供を行うパイオニアかつ世界的リーダーです。当社は電機、オートメーション、デジタルイゼーション、及び環境の総合ソリューションを含めた技術、製品、サービスの一式を提供しており、原材料から完成品まで鉄鋼のあらゆる分野を網羅するだけでなく、非鉄分野でも最新の圧延ソリューションをお届けします。当社は三菱重工業グループ 100%出資によるグループ会社で、従業員数は全世界で約 7,000 人です。詳しくは、下記 URL より当社公式ウェブサイトをご覧ください。

公式ウェブサイト: primetals.com/jp